事務事業評価一覧(課別)

令和6年度

教育部教育総務課 (単位:千円)

事務事業名	決算額	改善之	方向性	シートNo.
事務争未石 計:	159,739	コスト	成果	シートNO.
902 学校事務共同実施事業	159	\rightarrow	\rightarrow	411-01
903 教職員住宅維持管理事業	5,373	\rightarrow	\rightarrow	411-02
2316 奨学資金貸付事業	66,448	\rightarrow	\rightarrow	413-01
2322 小学校施設補修事業	45,276	\rightarrow	\rightarrow	413-02
2327 小学校スクールバス運行事業	7,316	\rightarrow	\rightarrow	413-03
2352 中学校施設補修事業	21,613	\rightarrow	\rightarrow	413-04
2356 中学校スクールバス運行事業	13,280	1	1	413-05
2518 幼稚園施設補修事業	274	\rightarrow	\rightarrow	413-06

								י די טווף נו	文 予切予不							711 01
1. 뒱	基本作	報														
事務	事業	名 9	902 –	- 学校事	務共同	実施	事業				_					
政	策名	4	4. はく	ぐくみ(社	会を生	き抜く	力と生涯	を通じて学びあ	う力を育むまちつ	づくり)	Ē	所属	教育総	総務課		
施	策名	1	1. 立	志と将来・	への希	望を育	む学校教	枚育の充実								
基本	事業	名 1	1. 夢到	実現のた	めの学	力の下	句上と個性	生を育む教育の	推進		予	会計	01	一般会	計	
# *	事業の			の夢や希を図ります		進路を乳	実現するため	め、学力の定着や	0企業と連携したキ	ャリア教育	算	款	10	教育費		
	本来(内容	(を活用し、		資質向	上や働きた	7改革、児童生徒	の情報活用能力の	育成に取	科	項	01	教育総	務費	
(総合	計画よ	(り)	3個別	最適な学				するとともに、特別 充実を図ります。	削な支援や配慮を要	要する児童	目	目	02	事務局	費	
			_	X1,X0\ iii		,,,,,,	0.0 12 13 00)U)(CII) U (車	業期間	平成2	5年度~		
											77.	K-7911P1				
		L		対象	象(誰•亻	可を)		意图			処法令	霧島市	立小中学	学校事務支援室	運営規程	
	事業	<u>,,</u> [(•児童生徒				①基礎的な学力	度が育つ	条	:例等					
X) Ø	対象・意図 ③特別な支援や配慮を要する児童生徒 ②資質や業務効率が向上する ②情報活用能力が高まる												特にな	il		
	③主体的に学ぶことができる 2. 事務事業の事業概要・目的・指標 <do></do>															
								こしに トュア 声	女咄 号 杉 牡 号 の 製	- 女江私士	四十二	= 7 +=1	-+-7+-1	4の声巻	おこの 声数・調整	か井戸宝佐の
	ど校事務の一部を共同で実施し、事務の効率化が図られることによって、事務職員が教員の教育活動支援を行えるようになるための事業。相互の連絡・調整や共同実施の 効果的な実施方法・内容等についての協議を行うため、共同実施連絡協議会を設置する。															
	ップグルン・グン・グラン・グ・グ・グ Minds C II フェッ・グレッグ in 体性 Minds A C IX 巨 チェク・グ															
44:	対象(誰に、何を対象にしているのか) 対象指標(対象の大きさを表す指標) 単位 R5(実績) R6(見込) R6(実績) R7(見込)															
-	W = W = W = W = W = W = W = W = W = W =														0	
												1				
1											()	0	0	0	
ウ											()	0	0	0	
意図	(対象	をど	うした	いのか)			成果指	標(意図の達成	単位	R5(実績)	R6	(目標)	R6(実績)	R7(目標)	
ア	学校哥	事務の	共同到	実施を円滑	骨に行う		事務職員	数		人		49)	49	49	0
1												()	0	0	0
ゥ												()	0	0	0
3. 耳	業費	推移	;	R5(決	:算)	R6((決算)	R7(予算)	4. 令和6年度(」 の実績・5	果		1			
事	業費	(千円	3)		199		159	0	学校事務支援室	の運営に必	要な消	耗品費	の 執行を	行うとともに		E施連絡協議会
	国信	支出	4.全		0		0	0	を1回開催した(2 各支援室での共	司処理を合	計175	回行い、!	学校事務			
									学校事務職員の 円滑な学校運営				「なってし	た事務等	の一部を事務職員	が行うことで、
財	県.	支出	金		0		0	0								
源	坩	也方信	į		0		0	0								
内訳	7	の他	1		0		0	0								
		般財	酒		199		159	0								
							100									
5. 摄	区区り	· -		neck) >	3 65 1-1	#	古世へ口	65 Hα 40 → Δ1 / -	- 妊ガーハー・マ	4		П		<i>b</i> ±	びついている	
3	自的	① ②							:結びついている 						することは妥当	である
性	的	3		→ 未で!! - ・休止の				: 忧並を投入し	に達成りる日か	יעני			'		影響がある	C000
有效	:h.//-	4)					<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>	Z 4v								`
19 X	加土	4)										-		旧工	する余地はない	`
3	沩 率 生	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか ⑤ 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか														
1	生	6	事務	事業の	やり方((DX•射	部委託等	穿)を工夫するこ	とで、業務時間	を削減でき	きない	か		Ě	削減できない	
公平	性	7						に偏っていないぇ されているか	5 \					公	平・公正である	
6 =	平価針	- 果 <		tion-PLA		, Д T1	工物: HE 体	C40 C0919.								
				の方向性			(2)令和	7年度以降のご		り組むべ	き課題	1)				
				向性	- #:	→ 持	事業及び	コストの方向性が	、十 「維持」の場合は、 教育委員会事務局	改革改善区	内容の	記載は不				
<u> </u>		/ 	٠ '	L 4 14	_	→										
(2)	コスト	(予算	L) (1) 7	与向性	維	持										

								节和0平/	芟 事務事業	計価ン	<u> </u>					411-02
1. ;	基本作	報														
事務	8事業	名 9	903 —	教職員任	主宅維	持管理	事業									
正	大策名	4	1. はぐ	くみ(社会	会を生き	き抜く	カと生涯を	を通じて学びあ	う力を育むまちて	づくり)	Ē	斤属	教育総	務課		
挤	策名	1	. 立志	と将来^	への希	望を育	む学校教	対育の充実				1		1		
基本	本事業	_						生を育む教育の			予	会計	01	一般会	計 	
基本	本事業(\mathcal{D}	の充実を	を図ります	0				企業と連携したキ		71	款	10	教育費		
	内容	Ü	J組みま	す。					の情報活用能力の		科	項	01	教育総		
(総合	お画は							するとともに、特別 充実を図ります。	川な支援や配慮を要	要する児童	目	目	02	事務局	費	
											事	 関制	昭和40)年度~		
				114	/=# I-	T#\			7/10°=1				声 点 士	- 224 +/L 11+h 5		
# -1	- 古 坐		1)児童生	‡徒	(誰•何	リを)		①基礎的な学力	図(どうしたいか)			心法令 例等			員住宅使用条例 員住宅使用条例	
	、事業 象・意[2)教員・	児童生徒な支援や酢	に 記慮を要	をする児	童牛徒	①社会的自立に ②資質や業務交	こ向けた能力や態质	度が育つ	_	171 -17	特にな	·1		
		Ì	911111			., .,	, , , , , , , , _	②情報活用能力 ③主体的に学ぶ		関道	車計画	171~7				
2 1	1 終 車	業の	事業相	既要・目的	内 - 指 #	≣ <da< td=""><td>></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></da<>	>	1								
							•	境を提供し、入居	者のニーズに合わ	せて補修さ	ち環境薬	を備を行	う。また、	老朽化した		ついては処分等
				管理を行										_,,,		
対	対象(誰に、何を対象にしているのか) 対象指標(対象の大きさを表す指標) 単位 R5(実績) R6(見込) R6(実績) R7(見込)															
ア	教職員	員住宅	に入居	している教) 職員		教職員住	宅に入居している	人		53	3 5		49	45	
												(0	0	0
1													<u>'</u>	U	U	0
ゥ											()	0	0	0	
意図	(対象	をど	うしたい	(かか)			成果指	票(意図の達成)	度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	居住す	する環	境を整え	える			入居率			%		96	6	100	98	100
1	居住す	する環	境を整え	える			大規模改	修工事		棟		()	1	0	0
													 			
ゥ)	0	0	0
-	事業費		-	R5(決	-	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度(
Ę	事業費	(十円	1)	•	4,568		5,373	2,389		止住宅に	ついて	は、高千			件美施し、教職員 1棟を解体、宮内/	
	国庫	支出	金		0		0	0	を売却し、適正な	処分・活用	等に努	めた。				
		支出:	金		0		0	0								
財源		l. — /=	_													
内訳	Ħ	也方信	Ī		0		0	0								
江	7	その他	1	4	4,568		5,373	2,389								
	_	般財	源		0		0	0								
5 t	트게		E (che	- k) >												
			. ,		的け	其大耳	其業の日	的 取組方針に	:結びついている	か		I		&±	びついている	
3	妥目 生的	2				- ' '			て達成する目的			+	実施す/		実施しなければ	ならない事業
†	生的	3		·休止の				· 1/1.22 - 1/1/10	7 C.Z.1% 7 U LI I	,,,,			Z/16 /		影響がある	6560 F.K
有3	効性	4)					<u></u> と性)はあ	 るか							する余地はない	١
								事業費を削減	できないか							
	効 率 性	5					-	の負担を削減						Ē	削減できない	
	性	6	事務	事業のや	り方(I	DX•外	部委託等	ま)を工夫するこ	とで、業務時間	を削減でき	きない	5\		į	削減できない	
公:	平性		事務事	事業の内	容が-	一部の	受益者に	偏っていないだ	<u></u> ነ					<i>ا</i> لا	平・公正である	
		7	また、	受益者的	負担の	公平的	生が確保	されているか						Ά.	十・公正でめる	
6.	评価結	果<	(Actio	on-PLAN	۷) >											
(1)	今後の	り事務	事業(の方向性			(2)令和	7年度以降の改	(革改善内容(取	り組むべ	き課題	į)				
1	事業(成果	の方向	向性	維持		事業及び	コストの方向性が	「維持」の場合は、	改革改善内	内容の記	己載は不	要として!	ハます。		
2	② コスト(予算)の方向性 維持															

1. a	基本作	報						is the 1 s	× + 10 + 1							
事務	事業	名 2	2316 -	- 奨学資	金貸付	す事業										
政	策名	4	1. はく	*くみ(社:	会を生る	き抜く:	カと生涯を	を通じて学びあ	う力を育むまちて	づくり)	F	斤属	教育総	務課		
旅	策名	1	1. 立記	5と将来/	への希望	望を育	む学校教	対育の充実								
基本	事業	名 3	3. 多村	様な教育	活動・支	を援環	境の充実	!			予	会計	01	一般会	th .	
# -	_=*							、地域素材を生かける子どもを育成し	した体験活動など	を通じ、郷	算	款	10	教育費		
	ト事業の 内容		2)学校	施設の適り	切な整備	睛ととも	に、特認校	制度や山村留学	制度、就学援助、: ・周知を図ります。	長距離通	科	項	01	教育総	務費	
(総合	計画よ		. 1111-23	0.01,003	// //	321343	1 1201230	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A		目	目	02	事務局	費	
											事	 ド期間	昭和4	1年度~		
				対象	₹(誰•何	 [を)		意図	図(どうしたいか)		根据	心法令	霧島市	5奨学資金	金条例	
基本	事業	၈ 🛚	12児	童生徒				①郷土を愛する	心や社会に貢献し	ようとする	条	例等				
対針	象・意図	図						②学校施設で3	そ全に学ぶことがで 的支援が受けられ		関道	車計画	特にな	:し		
2. 4	下務事	業の	事業	概要·目I	的·指模	₹ <do< td=""><td>></td><td><u>I</u></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></do<>	>	<u>I</u>								
									ない者に対し、奨学 業)を目的としてい ^え		利子で	貸与し、.	人材を育	成すること	及び高度な専門分	知識や技能を身
対象(誰に、何を対象にしているのか) 対象指標(対象の大きさを表す指標) 単位 R5(実績) R6(見込) R6(実績) R7(見込)																
ア	能力がで上級	がある 及学校	にもか へ進学	かわらずん さできない:	経済的な 生徒	建由	予約奨学	生申請者数	人		50			43	52	
1	専門知金返還	印識や 還者)	技能を	身につけ	た者(奨	学資	奨学資金	返還者数(高校)	以外)	人		294	ı	274	291	275
ゥ												C	0		0	0
意図	(対象	をど	うしたし	いのか)			成果指标	票(意図の達成)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)	
ア	奨学資	資金を	貸与す	⁻ る			貸与決定	した申請者の割	合	%		100)	98	98	100
1	定住に	こよる	地域や	企業の活	性化			さと愛若者応援事 手度末時点)	事業による返還猶	人		24	ı	40	41	60
ゥ												C)	0	0	0
3. ₹	手業費	推移	;	R5(決	算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度(の実績・月	果					
叫	業費	(千円])	7	4,602		66,448	82,717	【貸与者数】 計 118人(※R5	新規決定4	12人/	うち辞退	5人、休止	-4人)		
	国庫	[支出	金		0		0	0	新規 33名(高校 継続 85名(高校							
財	県	支出	金		0		0	0	■奨学資金を希望 ■霧島ふるさと愛						的不安を解消する 定住と活性化に繋	
財源内	坩	也方信	Ę		0		0	0	れた。							
内訳	7	その他	1	6	9,510		53,096	64,011								
	Ī	般財	源		5,092		13,352	18,706								
5. ‡	長返り	<se< td=""><td>. ,</td><td>eck) ></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></se<>	. ,	eck) >												
핓	7 L	1	この	事業の目	的は、	基本	事業の目的	的、取組方針に	:結びついている	か					びついている	
실	妥目 当的	2	この	事業を市	が行う	必要な	があるか?	? 税金を投入し	て達成する目的]か			Ī	†が実施⁻	することは妥当	である
		3	廃止	・休止の	影響は	あるか	١								影響がある	
有多	沙性	性 4 成果が向上する余地(可能性)はあるか 向上する余地はない												١		
:	効 率 性	⑤			–		-	事業費を削減 [*] 5の負担を削減						ļ	削減できない	
	性	6	事務	事業のな	5り方([DX•外	部委託等	()を工夫するこ	とで、業務時間を	を削減でき	きない	5 \		Ě	削減できない	
公里	平性	7						に偏っていないだ されているか	j)					公-	平・公正である	
6. i	平価結	果<	(Act	ion-PLA	N) >											
(1)	今後0	り事務	8事業	の方向性	ŧ		(2)令和	7年度以降の改	(革改善内容(取	り組むべ	き課題	į)				
1)	事業(成果)の方	向性	→ 維持	寺	か、申請問	特期や予算の在り	新制度の変更(多子 方等について引き	続き検討す	る。					の調整を行うほ
②:	返還金については、職員による徴収が困難な事例について、弁護士事務所に委託を行い、徴収を強化する。 コスト(予算)の方向性 維持															

1. å	基本作	報															
事務	事業	名	2322 -	- 小学校	交施設补	補修事	業										
冱	策名	4	4. はく	ごくみ(社	会を生	き抜く	力と生涯を	を通じて学びま	あうえ	力を育むまちて	づくり)	Ē.	盾	教育総	診務課		
施	策名		1. 立流	まと将来・	への希	望を育	む学校教	対育の充実									
基本	事業	名 :	3. 多村	鎌な教育	活動・3	支援環	境の充実					予	会計	01	一般会	計	
# -	- 古 坐 /							、地域素材を生 する子どもを育成		た体験活動などます。	を通じ、郷	算	款	10	教育費		
	を事業の 内容	(2)学校	施設の適	切な整備	備ととも	に、特認校	制度や山村留	学制	」度、就学援助、引 司知を図ります。	長距離通	科	項	02	小学校	費	
(総合	計画よ		. 1113-23	0.4 () 0.2		3241311	, 4201450		,,	7,		目	目	01	学校管:	理費	
												事第	美期間	昭和40	0年代~		
# 4			1\2\B	対象 童生徒	ጲ(誰•何	可を)		_		どうしたいか)	トントする		见法令 例等	霧島市例	立学校の	の設置及び管理	に関する条
	、事業 ℟∙意[0)	J.E. J.	主工化				心が養われる ②学校施設で	, で安全	たに対に反応し 全に学ぶことがで 支援が受けられ	きる		計画	特にな	il		
2 1	数車	* σ	車業	郷亜.日	的. 埃	層 / D											
2. 事務事業の事業概要・目的・指標 < Do > 霧島市内の各小学校(34校)において、各種施設の危険箇所、修繕箇所の補修や修繕を行う。																	
対象(誰に、何を対象にしているのか) 対象指標(対象の大きさを表す指標) 単位 R5(実績) R6(見込) R6(実績) R7(見込)																	
ア	児童																
1			0 0 0 0														
ウ			0 0 0													0	
意図	(対象	をど	うしたり	いのか)			成果指标	票(意図の達成	戊度	を表す指標)	単位	R5(実績)	R6((目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	学校加	を設を	安全に	こ利用でき	る								()	0	0	0
1													()	0	0	0
ゥ													()	0	0	0
3. ∄	業費	推移	;	R5(決	(算)	R6(決算)	R7(予算)	4	1. 令和6年度0	の実績・成	果		•			
寻	業費	(千円	3)	;	34,776		45,276	29,481	1 市	市内各小学校(34	校)の補修	・修繕	を行うこ。	とにより多	そ全な教育	環境を整備した。	
	国庫	支出	金		0		0	(0								
財	県	支出	金		0		0	(0								
財源内訳		也方信	_		0		0	(0								
пX		その他			2,000		900		0								
		般財			32,776		44,376	29,481	1								
5. 摄	長返り		. ,	eck) >		44 .	+ alle			L-0-			Т				
3	ž p		<u> </u>			_ :				おびついている				±1++!-		びついている	+\> +\\ . ± ===
性	詳目 首的	2						? 柷金を投入	、して	で達成する目的	ללן ו		-	美施する		実施しなければ	ならない事業
± 7	st dyt-	3		・休止の				て か								影響がある	`
有分	沙性	4					を性)はあ		+	++1,1,1,					印上	する余地はない	`
3																	
	□ 「																
公□	平性	7						:偏っていない されているか	いか						公	平・公正である	
6. 🖁	平価結	果<	(Act	ion-PLA	N) >												
(1)	今後の	事	8事業	の方向性	生		(2)令和	7年度以降の	改革	直改善内容(取	り組むべ	き課題)				
1	事業(成果)の方	向性	維	持	事業及び	コストの方向性が	が「維	推持」の場合は、	改革改善内	容の記	記載は不	要として	います。		
②:) コスト(予算)の方向性 維持																

1.	基本作	報						In the La	~ +1374							
事務	事業	名 2	2327 -	- 小学校	スクー	ルバス	ス運行事	 業								
政	対策名	4	1. はく	ぐくみ(社会	きを生	き抜く:	力と生涯る	を通じて学びあ	う力を育むまち	づくり)	P.	盾属	教育総	務課		
が	ī策名	1	1. 立流	志と将来へ	の希	望を育	む学校教	対育の充実			1					
基本	事業	名 3	3. 多村	様な教育活	5動・3	支援環	境の充実	}			予	会計	01	一般会	 	
# -	ト事業(1 2						、地域素材を生か する子どもを育成	いした体験活動などします。	を通じ、郷	算	款	10	教育費		
	内容	,	2)学校	施設の適切	刀な整備	帯ととも	に、特認校	制度や山村留学	 制度、就学援助、 ・周知を図ります。	長距離通	科	項	02	小学校	費	
(総合	計画よ	:り)									目	目	01	学校管:	理費	
											事第	美期間	昭和40)年度~		
				対象	(誰•何	可を)		意图	図(どうしたいか)		根拠	见法令	霧島市	「スクール	バス運行管理	規程
基本	事業	၈ ြ	12児	,童生徒				①郷土を愛する	心や社会に貢献し	ようとする	条	例等				
対象	象・意図	図						②学校施設で3	安全に学ぶことがで 的支援が受けられ		関連	計画	特にな	:L		
2. 4	事務事	業の	事業	概要·目的	り・指	票 <do< td=""><td>></td><td>ı</td><td></td><td></td><td><u> </u></td><td></td><td>I</td><td></td><td></td><td></td></do<>	>	ı			<u> </u>		I			
	走歩や民間のバス等で通学することのできない児童のために、牧園(1コース)・福山(2コース)地区においてスクールバスを朝夕運行しているが、そのスクールバスの維持管 里を行っている。															
対象(誰に、何を対象にしているのか) 対象指標(対象の大きさを表す指標) 単位 R5(実績) R6(見込) R6(実績) R7(見込)																
ア	スクー	ルバ	スを利	用する児童	·生徒		スクール	バスを利用する別	記童·生徒数	人		22		18	20	20
1										C)	0	0	0		
ゥ											C)	0	0	0	
意区			-	いのか)				票(意図の達成)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)	
ア	安全に						数	スクールバスに		件		C)	0	0	0
1	通学	手段を	確保さ	*れる 			スクール	バスを利用した児	豊童の延べ人数 	人		4,664	-	4,664	3,945	4,000
ウ												C)	0	0	0
3. 4	費業事	推移	;	R5(決算	算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度							
Ę	事業費			7	7,444		7,316		小学校費で3コー 通学手段を確保	ノ、安全に通	9学する	うことがて	きた。		受のない遠距離通 生徒の通学手段	
		支出			0		0	0	よた、工権政策!	-21107 9 201.	- W. / LED	小水・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	₹ β L 17 C .	10.470重	工促び歴于子校	と H性 (本 し / こ o
財源		支出:			0		0	0								
内訳	л	也方信	ı		0		0	0								
八	7	その他	1		52		16	50								
	-	般財	源	7	7,392		7,300	8,285]							
5. 挂	長返り	<se< td=""><td>E (ch</td><td>eck) ></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></se<>	E (ch	eck) >												
7	£ _	1	この	事業の目	的は、	基本	事業の目1	的、取組方針に	:結びついている	か					びついている	
当	妥目 当的	2						? 税金を投入し	て達成する目的	か		3	実施する		実施しなければ	ならない事業
		3		-・休止の影								_			影響がある	
有多		4		が向上す										向上	する余地はない	1
;	効 率 性	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか (5) 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか														
·	性	6	事務	事業のや	り方(DX•外	部委託等	()を工夫するこ	とで、業務時間	を削減でき	ないが	יון		į	削減できない	
公3	平性	7			-			に偏っていないか されているか	<u></u>					公	平・公正である	
6.	平価結	果く	Act	tion-PLAN	1) >											
(1)	今後の	事務	8事業	の方向性			(2)令和	7年度以降の改	文革改善内容(取	り組むべ	き課題)				
1	事業(成果)の方	向性	維持		事業及び	コストの方向性が	「維持」の場合は、	改革改善内	容の言	記載は不	要として	います。		
2	コスト(予算)の方向性															

		- 45						In The I		ICHI IMP						
	基本作			1 37 1		D 16	Alle									
	事業	名 4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり) 所属 教育総務課 名 1. 立志と将来への希望を育む学校教育の充実														
	策名	-+							う力を育むまち	5づくり)	J.	斤属	教育総	総務課		
	策名	-+			-											
基本	事業	-	-							1041710 /00	予	会計	01	一般会	<u> </u>	
基本	事業の	ന	土を愛	する心を割	髪い、社	会に貢	献しようとす	する子どもを育成			算	款	10	教育費		
	内容		2)字校 学補助	施設の適 など、児童	切な整位 重生徒の	痛ととも)教育的	に、特認校]・経済的な	*制度や山村留守 *支援制度の充実	¥制度、就学援助 ₹・周知を図ります	、長距離通 - 。	科	項	03	中学校		
(総合	計画よ	たり)									目	目	01	学校管理	理費 ————————————————————————————————————	
											事為	 期間	昭和4	0年代~		
		L		対象	≷(誰•何	可を)		意[図(どうしたいか	v)	根拠	心法令		5立学校の	の設置及び管理	に関する条
	事業	0)	12児	,童生徒				心が養われる	る心や社会に貢献		条	例等	例			
対象	≹•意[図						②学校施設で ②教育的・経済	安全に学ぶことが f的支援が受けら	できる れる	関連	計画	特にな	il		
2. 耳	務事	業σ	事業	概要·目	的·指	票 <de< td=""><td>></td><td><u> </u></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ı</td><td></td><td></td><td></td></de<>	>	<u> </u>					ı			
2. 事務事業の事業概要・目的・指標 < Do > 霧島市内の各中学校(12校)において、各種施設の危険箇所、修繕箇所の補修や修繕を行う。																
対象(誰に、何を対象にしているのか) 対象指標(対象の大きさを表す指標) 単位 R5(実績) R6(見込) R6(実績) R7(見込)																
ア	生徒		中学校施設を利用する生徒数(各年度の5 月1日現在の人数) 人 3,629 3,629 3,593 3,606													
1								(0	0	0	0				
ゥ												(0	0	0	0
意図	(対象	をど	うした	いのか)			成果指	票(意図の達成	度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6	(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	学校加	施設を	安全に	こ利用でき	る							(0	0	0	0
1												(0	0	0	0
ゥ												()	0	0	0
3. ∄	業費	推利	ζ.	R5(決	:算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度	その実績・成	果					
事	業費	(千円	3)	1	18,893		21,613	15,568	市内各中学校((12校)の補修	・修繕	を行うこ	とによりま	そ全な教育	環境を整備した。	
	国属	支出	出金		0		0	0	1							
財	県	支出	金		0		0	0								
財源内訳	坩	也方信	į		0		0	0]							
加	₹	その他	<u>b</u>		800		1,200	0]							
	_	般財	源	1	18,093		20,413	15,568								
5. 摄	返り	· -		eck) >								1				
7	ž p	1	!	-					に結びついてい						びついている	
실	是 自 的 性	2	この	事業を市	が行う	必要な	があるか?	? 税金を投入し	して達成する目	的か			実施する	べき又は	実施しなければ	ならない事業
		3	廃止	・休止の	影響は	はあるた)\								影響がある	
有刻	9性	4	成果	が向上す	する余り	也(可能	16性)はあ	るか						向上	する余地はない	1
3	効 率 性	⑤			—		-	事業費を削減 5の負担を削減						į	削減できない	
1	(G) 事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか 削減できない															
公平	平性	7						に偏っていない。 されているか	か					公	平・公正である	
6.	平価紀	果<	(Act	ion-PLA	N) >											
(1)	1)今後の事務事業の方向性 (2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)															
1)	事業(成果)の方	向性	維	→ 持	事業及び	コストの方向性か	「維持」の場合は	、改革改善内	容の記		要として	います。		
②:	コスト	(予算	1)のプ	方向性	維:	• 持										
								-		-						

1.	基本作	青報														
事務	務事業名 2356 - 中学校スクールバス運行事業 政策名 4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり) 所属 教育総務課															
Ę	汝策名	4	4. は	ぐくみ(社	会を生	き抜く	力と生涯で	を通じて学びあ	う力を育むまちつ	づくり)	Ē	斤属	教育総	務課		
挤	策名	1	1. 立	志と将来	への希	望を育	む学校教	対育の充実								
基本	事業	名 3	3. 多	様な教育	活動・3	支援環	境の充実	}			予	会計	01	一般会	Ħ	
#-	⊢ 古 坐 /							、地域素材を生かける子どもを育成!	した体験活動など します。	を通じ、郷	算	款	10	教育費		
	ト事業の 内容		2)学材	を施設の適	切な整何	備ととも	に、特認校	制度や山村留学	制度、就学援助、・周知を図ります。		科	項	03	中学校	費	
(総合	計画よ		. 1113-2				, 4201450		7,7,7,0		目	目	01	学校管:	理費	
											事業	 ド期間	昭和40	0年度~		
				対象	象(誰•何	可を)		意図	図(どうしたいか)		根拠	心法令	霧島市	「スクール	バス運行管理	規定
基本	事業	o C	1)②児	童生徒				①郷土を愛する	心や社会に貢献し	ようとする	条	例等				
対象	象•意[図						②学校施設で3	そ全に学ぶことがて 的支援が受けられ		関道	主計画	特にな	:し		
2. 4	事務事	業の	事業	概要·目	的·指	票 <do< td=""><td>></td><td><u> </u></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></do<>	>	<u> </u>								
				通学する。 っている。		きない	主徒のため	に、横川(1コース	₹)・牧園(1コース))•霧島(3⊐	ース) ±	也区にお	いてスク	ールバスを	で朝夕運行している	るが、そのスクー
対象(誰に、何を対象にしているのか) 対象指標(対象の大きさを表す指標) 単位 R5(実績) R6(見込) R6(実績) R7(見込)																
ア																
イ												()	0	0	0
ゥ												()	0	0	0
意図](対象	をど	うした	いのか)			成果指	票(意図の達成)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)	
ア	安全	こ通学	できる	5			通学中の 数	スクールバスに信	系る事故発生件	件		()	0	0	0
1	通学	手段を	確保る	される			スクール	バスを利用した生	徒の延べ人数	人		16,960)	16,960	16,403	17,000
ゥ												()	0	0	0
3. 4	手業費	推移	;	R5(決	(算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度(の実績・成	果					
Ę	事業費	(千円	3)		11,609		13,280	15,239	中学校費で7コー 通学手段を確保し					ごの通学手	段のない遠距離	通学児童生徒の
	国庫	東支出	金		0		0	0						行い、児童	生徒の通学手段	を確保した。
財	県	支出:	金		0		0	0								
源内訳	坩	也方信	ŧ		0		0	0								
訳	7	その他	2		0		0	0								
	_	般財	源		11,609		13,280	15,239								
5. ‡	長返り	<se< td=""><td>E (cl</td><td>neck) ></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></se<>	E (cl	neck) >												
7	£_	1	この	事業の目	目的は、	基本	事業の目	的、取組方針に	:結びついている	か				結	びついている	
<u></u> 十	妥目 当的 生	2	この	事業を市	が行う	必要な	があるか?	? 税金を投入し	て達成する目的	か		- !	実施する	べき又は	実施しなければ	ならない事業
		3		-・休止の											影響がある	
有		4					も性)はあ							向上	する余地はある	5
:	効 率 性	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか *** 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか														
	15 ⑥ 事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか ***															
公3	平性	7						に偏っていないだ されているか	j \						***	
6.	平価紀	果 <	(Ac	tion-PLA	(N) >											
(1)	今後0	の事務	8事業	の方向性	生		(2)令和	7年度以降の改	(革改善内容(取	り組むべ	き課題	i)				
1	事業(成果	のた	う向性	↑ 拡:		牧園地区	の34人乗りスクー	のあることから、スク ルバスは、エアコン	/等が故障	し部品	が無く修	繕もできれ	ないため、		中症等が懸念さ
②	コスト	(予質	ົ) ທ ີ	方向性	↑ +r::	<u></u>	れる。初回	登録から約25年	が経過することから	ら買替を行	ハ、利月	#者の安	全を確保	きする。		

1 :	基本作	事報						I THO I	**	× + 33 + 34		•					
	事業		2510	 - 幼稚園	事体 記之	诸 依 重	业										
- "	策名						-	た涌じて学びす	太 :	う力を育むまちつ	づくい)		斤属	数苔纹	 総務課		
	策名	-						を	. ري	プリで 自む よう・	2(9)	- '	八角	教育	心力杯		
	事業	-					境の充実					予	会計	01	一般会	 計	
æ-1	·		①特色	ある教育	活動やは	也域人村	すとの交流	、地域素材を生		した体験活動など	を通じ、郷	算	款	10	教育費	н	
	ト事業の 内容		②学校	施設の適	切な整備	備ととも	に、特認核	する子どもを育成 も制度や山村留	学	制度、就学援助、:	長距離通	科	項	05	幼稚園	 費	
	M谷 計画よ		学補助	など、児童	重生徒の)教育的	・経済的な	支援制度の充	実	・周知を図ります。		目	目	01	幼稚園		
															10年~		
												事	美期間				
				対象	象(誰•何	可を)		意	図	図(どうしたいか)		根拠	见法令		市立学校の	の設置及び管理	に関する条
	事業	0)	①②児	!童生徒				①郷土を愛す心が養われる		心や社会に貢献し	ようとする	条	例等	例			
対針	≹•意[図						②学校施設で	安	そ全に学ぶことがで 的支援が受けられ	きる る	開汽	車計画	特にな	ぶし		
												IXI X	E D I I III				
			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	概要·目			•										
霧島	島市内の各幼稚園(2園)において、各種施設の危険箇所、修繕箇所の補修や各種災害による修繕を行う。																
対象(許に 何を対象にしているのか) 対象指揮(対象の十キャを主オ指揮) 単位 DE(字標) De(目に) De(字標) De(字標) De(字に)																	
	対象(誰に、何を対象にしているのか) 対象指標(対象の大きさを表す指標) 単位 R5(実績) R6(見込) R6(実績) R7(見込) マ 園児 幼稚園施設を利用する園児数(各年度の5 人 40 40 40 40 40																
ア	图冗	幼稚園施設を利用する園児数(各年度の5 月1日現在の人数) 人 40 40 40													31		
1			0 0												0	0	
ゥ			0 0 0													0	
意図	(対象	をど	うした	いのか)			成果指	票(意図の達成	戈尼	度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6	(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	幼稚園	園施訓	役を安全	全に利用で	ごきる									0	0	0	0
イ														0	0	0	0
ゥ														0	0	0	0
	事業費	# # #	Ł	R5(決	1笛)	D6(決算)	R7(予算)		4. 令和6年度(の実績。成	· 用		<u> </u>			
	業費			110()	5,627	110(274		0	陵南幼稚園の壁			畏幼稚	園のトイレ	·修繕など、	 幼児教育の充実・	 や園児の安全確
		重支と			0		0		0	保に努めた。							
									U								
財	県	支出	金		0		0	(0								
財源内訳	坩	也方信	ţ		0		0	(0								
Л	₹	その作	<u>b</u>		0		0	(0								
	_	般財	源		5,627		274	(0								
5. <u>‡</u>	長返り	<si< td=""><td>E (cł</td><td>neck) ></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>_1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></si<>	E (cł	neck) >					_1								
_		1	この	事業の目	目的は、	基本	事業の目	的、取組方針	に	:結びついている	か				結	びついている	
3	妥目 当的	2	この	事業を市	が行う	必要な	があるか つ	? 税金を投入	し	て達成する目的]か			実施す	べき又は	実施しなければ	ならない事業
f :	Ξ",	3	廃止	・休止の	影響は	はあるた	١									影響がある	
有刻	协性	4	成果	が向上で	する余り	也(可自	1性)はあ	るか							向上	する余地はなし	١
	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 効 (5) 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか																
	効 率 性	<u>6</u>								とで、業務時間	た当ばでき	+>1 \-	55		1	 削減できない	
小三	平性	0						偏っていない			エロリルス しこ	'AU'/	<i>,</i> .				
		7						されているか	. /3	,.					公	平・公正である	
6.	平価紀	果<	(Act	tion-PLA	(N) >												
(1)	今後0	り事績	务事業	の方向性	生		(2)令和	7年度以降の	改	(革改善内容(取	り組むべ	き課題	į)				
1	事業(成果)の方	向性	維持	→ 持				「維持」の場合は、 幼稚園維持管理事				不要として	います。		
2	コスト(予算)の方向性 維持																